

グリップヒーターのトラブルシューティング

Grip Heater Trouble Shooting

トラブルケース	対処法				
グリップヒーターが作動しない、温度調整ができない	右記の項目を確認してください。確認しても不具合が解消しない場合は、お買い求めの販売店に相談してください。 1. エンジンは始動していますか? 2. エンジン始動状態で、グリップヒーターのスイッチはONになっていますか? 3. エンジンの回転数を上げてください。				
グリップヒーターの温度が低い、または高い	右記の項目を確認してください。確認しても不具合が解消しない場合は、お買い求めの販売店に相談してください。 1. グリップヒーターの温度調整をしてください。 2. アイドリング及び低速走行の頻度が高くありませんか? 3. 温度が高い場合は、LOまたはOFFにするか、厚手の手袋で調整してください。				
インジケーターランプの点滅が続く	販売店に相談してください。				
スイッチを操作してもLO側のインジケーターランプがゆっくり点滅（約2秒周期）して、ヒーターが温まらない	バッテリー上がりを抑止するために、グリップヒーターにはバッテリー電圧が一定電圧以下になると給電を一時停止する機能を備えています。そのためエンジンを始動していない状態では、ヒーターに給電されない可能性があります。ストップランプを点灯させない状態でエンジン回転数を上げても症状が改善されない場合は、バッテリーが放電または劣化しているか、電装系の負荷が大きい可能性があります。バッテリーを充電または交換するか、電装系のアクセサリー類を装着している場合は外してください。				
アイドリング時やランプ類（ストップランプやフラッシュランプ）が点灯しているとき、インジケーターランプが速く点滅（約0.5秒周期）して、ヒーターが充分に温まらない	バッテリー上がりを抑止するために、グリップヒーターにはバッテリー電圧が一定電圧以下になると給電を一時停止する機能を備えています。そのためエンジンを始動していない状態では、ヒーターに給電されない可能性があります。ストップランプを点灯させない状態でエンジン回転数を上げても症状が改善されない場合は、バッテリーが放電または劣化しているか、電装系の負荷が大きい可能性があります。バッテリーを充電または交換するか、電装系のアクセサリー類を装着している場合は外してください。				
スイッチを操作するとインジケーターランプが点灯し、温度調整はできるが、ヒーターが温まらない	左右のヒーターのカプラーやテスター等を使ってそれぞれ抵抗値[Ω]を測定してください。抵抗値が規定値範囲外の場合は、ヒーターの故障が考えられます。規定値に入っていない側のヒーターを交換してください。またヒーターは直列に接続されているため、左右どちらかが断線すると両方とも給電されなくなります。				
スイッチを操作するとインジケーターランプが点灯し、温度調整はできるが、ヒーターが温まらない	グリップヒーターのスイッチの接続を外して、グリップヒーター外部結線図上の①と②を接続してください。ヒーターが温まる場合は、スイッチの故障が考えられますので、スイッチを交換してください。 ※この操作はスイッチの制御なしで強制的にグリップヒーターに給電させるため、エンジンを始動させた状態でも、長時間操作するとバッテリーが上がる可能性があります。注意してください。 スイッチ品番 90793-6665R				
スクーターを取り付けしてグリップヒーターのスイッチを入れるとホーンが鳴る	ホーンタブ端子にヒーターサブハーネスを接続する際、桃色線に接続している場合が考えられます。茶色線に接続して下さい。 注)向かって左側が常に茶色線ではありません。テスター等で電圧を確認するかPVCチューブを傷付けない様に注意しながら線色をご確認下さい。				
スイッチを操作してもインジケーターランプが点灯しない。または、LO側のインジケーターランプがゆっくり点滅（約2秒周期）して、ヒーターが温まらない	<p>（スクーターの場合）</p> <ol style="list-style-type: none">サイドスタンドを装着している車両は、サイドスタンドを出した状態ではグリップヒーターに電源が供給されません。サイドスタンドを格納しエンジンを始動させてからグリップヒーターを使用してください。グリップヒーター外部結線図どおりに接続されているか確認してください。車両のメインスイッチをONにした状態でテスター等を使ってグリップヒーター外部結線図上の③と④間の電圧を測定してください。約DC12V（バッテリー電圧に依存）ない場合は正しく接続されていない可能性があります。（サイドスタンドを装着している車両は、サイドスタンドを格納しセンタースタンドで駐車してください。）グリップヒーターサブハーネス内のヒューズを確認してください。ヒューズが切れている場合は交換してください。 <table border="1"><tr><td>ヒューズ名称</td><td>2A ミニブレードヒューズ</td></tr><tr><td>ヒューズ品番</td><td>5JJ-82151-80</td></tr></table>	ヒューズ名称	2A ミニブレードヒューズ	ヒューズ品番	5JJ-82151-80
ヒューズ名称	2A ミニブレードヒューズ				
ヒューズ品番	5JJ-82151-80				
片側のみ、または左右とも充分に温まらない	<p>（スクーターの場合）</p> <p>ヒーターは直列に接続されているため、左右どちらかが断線すると両方給電されなくなります。正常に給電されている場合は、片側のみ温まらないということはありませんので、以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●ヒーター部が半周のため、ヒーターの組付角度が正しくないと、温かを感じない可能性があります。組付角度を確認してください。●テスター等を使って、左右のヒーターの抵抗値を測定してください。ヒーターの抵抗値[Ω]が規定値範囲外の場合は、電圧バランスがくずれ、正常に温まりません。規定値に入っていない側のヒーターを交換してください。抵抗値の規定値は次頁の表を参照してください。●ヒーターから頻繁に手を離して（フレーキやクラッチレバーの操作等）使用した場合は、走行風によりヒーターの熱が奪われ、温度調整が最大の場合でも充分に温まらない場合があります。その場合はハンドルグローブ等を併用してください。 <p>（スポーツ120・スポーツ130の場合）</p> <p>ヒーターは直列に接続されているため、左右どちらかが断線すると両方給電されなくなります。正常に給電されている場合は、片側のみ温まらないということはありませんので、以下の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●テスター等を使って、左右のヒーターの抵抗値を測定してください。ヒーターの抵抗値[Ω]が規定値範囲外の場合は、電圧バランスがくずれ、正常に温まりません。規定値に入っていない側のヒーターを交換してください。抵抗値の規定値は次頁の表を参照してください。●ヒーターから頻繁に手を離して（フレーキやクラッチレバーの操作等）使用した場合は、走行風によりヒーターの熱が奪われ、温度調整が最大の場合でも充分に温まらない場合があります。その場合はハンドルグローブ等を併用してください。				
グリップヒーターが断線していることが確認されましたか？保証等はありますか？	ヒーター組付時の応力や、ケーブルのすれ磨耗等により断線する可能性がありますが、ヒーターは消耗品のため、組付前に断線が確認された場合以外は保証の対象外になります。				